

# Minami Kyushu University Syllabus

シラバス年度	2011	開講キャンパス	都城キャンパス	開設学科	環境園芸学科
科目名称 [英語名称]	環境保全専門実習 [Practical Training in Sustainable Horticulture]				
科目コード	710035	単位数	2	配当学年	2年次
教員氏名	山口 健一／新谷 喜紀／柳 由貴子				
授業概要	21世紀は環境の時代と言われているが、園芸生産においても地球環境に配慮した持続型栽培システムを確立することが求められている。この授業では、土づくり、施肥、病害虫・雑草防除およびサイクリングなど環境保全型の農業・園芸生産について実習する。				
授業計画	<p>南九州で栽培される農・園芸植物を材料として、以下の項目について実習を行う。</p> <p>第1回 土壌の機能          第2回 三相分布          第3回 土壌鉱物          第4回 土壌水          第5回 土壌空気          第6回 土壌pHと植物生育          第7回 有機物を活かした土づくり① 土壌の種類          第8回 有機物を活かした土づくり② 土壌成分分析          第9回 肥料取締法          第10回 肥料の分類          第11回 窒素質肥料          第12回 リン酸質肥料          第13回 カリ質肥料          第14回 石灰質肥料          第15回 栽培土壌の診断、施肥          第16回 園芸昆虫の生理          第17回 園芸昆虫の生態          第18回 病害虫の発生予察と診断① 害虫の種類          第19回 病害虫の発生予察と診断② 害虫の発生状況          第20回 病害虫の発生予察と診断③ ステージ別害虫診断          第21回 農薬① 殺菌剤          第22回 農薬② 殺虫剤          第23回 農薬③ 除草剤          第24回 植物成長調節剤の安全利用          第25回 生物機能を利用した病害虫の制御          第26回 生物機能を利用した雑草の制御          第27回 有機性廃棄物の農・園芸利用          第28回 新資材・素材の活用          第29回 実習のまとめ① 報告          第30回 実習のまとめ② 総括</p>				
授業の到達目標	農作物、特に園芸植物の生産性を維持しながら、環境への負荷を小さくした持続可能な農業・園芸生産を実践、指導できる技術を養う。				
評価方法	レポートと出席率、受講態度を総合的に判断する。				
テキスト	なし(参考資料を適宜配布)				
参考書	授業の進行に伴って、参考書を適宜紹介する。				
備考					